



2019年2月21日

報道関係各位

三菱地所株式会社
下地島エアポートマネジメント株式会社
香港エクスプレス航空

下地島空港に初の国際定期便が就航！ 香港エクスプレス 香港＝下地島路線就航決定 ～2019年7月19日より火・金・日の週3往復運航～

三菱地所株式会社(以下、「三菱地所」)が沖縄県宮古島市で整備を進め、下地島エアポートマネジメント株式会社(以下、「SAMCO」)が運営する「みやこ下地島空港ターミナル」は、3月30日の開業に向けた準備が進められていますが、このほど香港を拠点とする航空会社である香港エクスプレスが香港＝下地島を結ぶ下地島空港初の国際定期便就航を決定しました。

香港エクスプレスは、2019年7月19日より、香港＝下地島路線を毎週火・金・日の週3便運航する予定です。

航空券は本日、2019年2月21日から販売開始します。本路線の就航を記念して、2019年7月19日から2019年10月26日までの間に搭乗する航空券を、2019年2月25日(日本時間00:59)まで、片道2,280円(※)の特別運賃で販売します。

国内屈指のリゾートとして人気が高い宮古諸島では、続々と新たなホテル・リゾート施設の開発・開業が進んでおり、今後さらに需要の伸長が期待されます。

本路線は宮古諸島に就航する初の国際定期便として、香港並びに諸外国からのリゾート需要に応えていきます。また、下地島空港から香港への直行便のご利用により、宮古諸島の方々がより気軽に香港、そして世界各国へご旅行いただくことが可能となります。

三菱地所とSAMCOは、沖縄県や宮古島市、沖縄観光コンベンションビューロー、宮古島観光協会と連携し、官民一体で本路線を含む航空路線の利用促進に取り組むほか、さらなる新規路線開設に向けた誘致活動を進め、内外交流人口拡大により、地域活性化に貢献してまいります。



▲香港エクスプレス エアバス A320 型機



▲下地島空港 鳥瞰写真(北側より)

■香港＝下地島路線について

就航開始：2019年7月19日～

就航機材：エアバス A320 型機(座席数：180)

運航スケジュール：

便名(香港-下地島)	便名(下地島-香港)	曜日	香港発	下地島着	下地島発	香港着
UO814	UO815	火	8:40	11:50	12:35	13:55
		金	14:10	17:20	18:35	20:05
		日	14:10	17:20	18:50	20:20

※航空券運賃・予約等は香港エクスプレスの[ウェブサイト](#)をご覧ください

※価格は最低運賃で、空港税、燃油サーチャージ、その他政府により課せられる税や手数料は含まれておりません。各種諸条件がございます。

※上記フライトスケジュールは予告なく変更される場合があります。関係諸機関の承認が条件です。

■香港エクスプレスについて

香港の格安航空会社香港エクスプレスは、アジア市場の航空業界に革命をもたらす一方で、業界最高クラスの定時運航と安全性に注力し、香港の航空業界を牽引しています。業界内でも高い信頼を得ているリサーチ団体「airlineratings.com」から、最高ランクの「安全評価の7つ星」を受賞するとともに、世界で最も安全な格安航空会社（LCC）10社のうちの1社として認定されています。また、「香港ソーシャルサービス協議会」によって、環境や社会へ配慮した取り組みを行った企業を認定する制度「Caring Company」に選ばれています。香港エクスプレスは、アジアで人気の高い24都市へ就航し、ビジネスモデルをLCCに転換して以来、1,400万人以上のお客様にご搭乗いただきました。これは、航空会社の人気を証明する大きな成果です。香港エクスプレスは、reward-U (www.reward-u.com)およびU-FLY Holidays (www.uflyholidays.com)のパートナーです。

香港エクスプレスのコマーシャル・ダイレクター、ジョナサン・ハット（Jonathan Hutt）は次のように述べています。
「私たちはこれまでネットワークを拡大するべく継続的に努力してまいりました。香港への特別運賃をご提供することで、たくさんのお客様が香港エクスプレスで香港はもとより、さらに多くのアジアの目的地へご旅行されることを願っています。香港＝下地島路線への就航により、日本からのお客様がこれまでより気軽に、そして広範囲にわたってアジア各地を訪れることができるようになります。ぜひご利用ください。」

玉城デニー沖縄県知事のコメント

「この度、香港エクスプレスに香港空港から下地島空港への新規就航を決定頂き、大変嬉しく思います。ご尽力頂いた香港エクスプレスの皆様、ご関係の皆様にも心より感謝申し上げます。沖縄の宮古地域に位置する下地島空港は、国内で類を見ない、壮大な自然が織りなすリゾート空港です。その開業のニュースに合わせて香港エクスプレスに就航頂くことになりました。今後、香港及び周辺地域の多くの方々に宮古地域を訪れて頂けるよう、香港エクスプレスの皆様、ご関係の皆様と協力して取り組んで参ります。」

下地島エアポートマネジメント代表取締役社長 伴野賢太郎のコメント

「この度、下地島空港へ就航する初めての国際線定期便を香港エクスプレスが決定したことを大変嬉しく思います。また同社をはじめ路線就航にご尽力いただいた関係各所の皆様にも心より御礼申し上げます。本路線は宮古諸島へ乗り入れる初めての国際線の定期便でもあり、宮古諸島が海外と直接つながることにより、新たな経済・文化交流が生まれることも期待できます。今後も香港エクスプレスと共に、宮古諸島の地域活性に貢献していきたいと存じます。」

■「みやこ下地島空港ターミナル」について

①概要

開業日：2019年3月30日

所在地：沖縄県宮古島市伊良部字佐和田 1727 番地

敷地面積：31,580 m²

規模・構造：RC造+CLT造・地上1階建

空港施設：チェックインカウンター数12箇所、搭乗ゲート3箇所、

到着ロビー 国際線・国内線各1箇所

飲食店2店舗、物販店3店舗（免税店含む）、

バス乗り場、タクシー乗り場、レンタカー受付カウンター、ATM



▲国内線搭乗待合室 完成予想 CG



▲出発ラウンジ・テラス 完成予想 CG

②「空港から、リゾート、はじまる。」をコンセプトとした空間づくり

キーコンセプトを「空港から、リゾート、はじまる。」と掲げ、空港利用者や航空会社の視点に立った施設づくりに取り組んでいます。空港に到着した瞬間にリゾート体験のはじまりを感じてもらえるよう、豊かな緑や自然の光を取り込み、航空機への搭乗直前まで利用者がくつろげる空間を演出します。

国際線を受け入れる専用施設を設け、スムーズな入国・出国動線を確保する等、利用者の動線を意識した設計となっており、使い勝手の良さを追求しています。

以上



▲下地島空港位置図